

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO14001を認証取得済			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	HP上で環境方針を開示している												12.6					
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	支店、工場に太陽光パネルを設置している							7.2						13				
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	リサイクル製品・グリーン製品を積極的に使用をしている												12.2	13	14	15		
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に不当贈与もしくは饗応を行うか、また受けてはならない事を明記し社員に周知している																16	16.5
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	社内研修において不正競争行為等の禁止を周知徹底している																	16
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許権及び著作権など知的財産権の不正利用や侵害する行為は行わないことを確認し、周知徹底している								8.2	8.3	9							
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報のルールを定めており、掲示板で周知徹底している																	16
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	購入製品が紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している																	16
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	協力業者との定期的な会合において認識を共有し、取り組んでいる					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	工程内検査、社内検査、完成検査と各段階で確認する仕組みを構築している			3.9									12.4					
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	品質を保証する仕組みの構築しており、ISO9001を認証取得済													9				
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	環境に配慮した設計・施工をしており、ISO14001を認証取得済						6						12	13	14	15		
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	ISO9001・ISO14001・ISO45001の認証取得し、システムとして展開している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	現場見学会等を実施し地域交流を行い改善に努めている				4						9		11	12		14	15		17	
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域の防災活動に参画している 県の消防団協力事業所表示制度に加入している				4								11			14	15		17	
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外消）している	チャレンジ	県産材の使用等、設計・施工において積極的に使用している										8	9		11	12	13				
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	掲示板に掲載し社内へ情報共有している										8	9								17
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令の変更点等の確認を毎年行い、順守義務を掲示板で掲載しており、ISO9001・ISO14001・ISO45001のシステムで構築している																			16
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	ISO14001において組織させており、管理責任者が任命されている																			16
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	ISO9001・ISO14001・ISO45001を認証取得し、利害関係者との対話により影響を把握し対応に努めている																		16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	ISO9001・ISO14001・ISO45001のシステム上で、評価表等を活用してリスクを洗いだし、評価を行った上で、適切な対策を講じている																			16
40	□	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	法令順守義務及び環境影響調査表等を用いてプロセスを整備している																			16
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	BCPを策定済で訓練も随時行っており、関東地方整備局「災害時の基礎的事業継続力」認定済										9		11		13 13.1				16	
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	長野県の中小企業における経営の継承の円滑化に関する認定を受けている									8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）